

■ Google で「空間 円の方程式」で検索すると、「3次元空間内での円の方程式を知りたい」といった質問サイトが上位に上がってくる。

例えば、次のような2例がある（表記は見やすく変えた）。

「三次元空間内における円（球ではありません）を表す方程式が分かる方教えてください！」（YAHOO 知恵袋）。

「空間上にある、3点 $P_1(x_1, y_1, z_1), P_2(x_2, y_2, z_2), P_3(x_3, y_3, z_3)$ を通る円の方程式を求めよ。

平面の方程式は、法線ベクトルにより求められる所までは分かっています。空間における円の方程式は、球と平面の交線で表せるというのは、わかったのですが、この後、ど一すれば良いのかが分かりません。どなたか、よろしくお願いします。」（教えて！goo）。

と言った具合である。

■ そこに寄せられた幾つかの回答があるのだが、先ほどの2つ目の質問に対するベストアンサーとして

「まずは、半径が r の円で中心が原点であるものを考える。

(1) 球の方程式 $x^2 + y^2 + z^2 = r^2$

(2) 平面の方程式 $ax + by + cz = 0$ a, b, c のうち少なくとも1つは0でない2つの図形の交点の集合。つまり(1)かつ(2)もっと一般的に中心が原点に限らないよう拡張する。

半径 r の円の中心を (α, β, γ) にすると

(1) 球の方程式 $(x - \alpha)^2 + (y - \beta)^2 + (z - \gamma)^2 = r^2$

(2) 平面の方程式 $a(x - \alpha) + b(y - \beta) + c(z - \gamma) = 0$ a, b, c のうち少なくとも1つは0でないとおいたとき、(1)かつ(2)が載っている。

■ 3次元空間内の円として良く登場するのは、球面と平面の交線としての円であり、円の決定条件からすると、平面上の3点を通る円もよく想定されると思われる。

しかし、上の2つの質問に対する回答は、上に載せたものを含め、どれも質問者の要求には応え切れていないと思われる。

上のベストアンサーも、質問者がよく理解できないまま（したがって問題解決ができていないまま）、質問者がベストアンサーとしてしまったものと推察される。

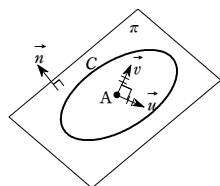
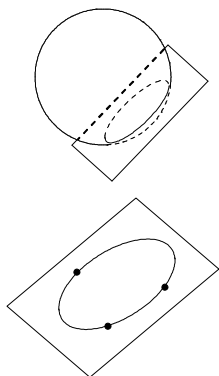
■ では、質問者が満足する回答とは何かというと、次のようになるろう。

「円 C の中心を $A(a, b, c)$ 、半径を r とする。また、 C が乗る平面 π の法線ベクトルを \vec{n} とし、 \vec{n} に垂直で互いに直交する2

つの単位ベクトルを $\vec{u} = \begin{pmatrix} u_1 \\ u_2 \\ u_3 \end{pmatrix}, \vec{v} = \begin{pmatrix} v_1 \\ v_2 \\ v_3 \end{pmatrix}$ とする。このとき、 t をパ

ラメータとして、 C の方程式は次のようになる。

$$\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} a \\ b \\ c \end{pmatrix} + r \cos t \begin{pmatrix} u_1 \\ u_2 \\ u_3 \end{pmatrix} + r \sin t \begin{pmatrix} v_1 \\ v_2 \\ v_3 \end{pmatrix} .$$



■ 球面と平面の交線としての円や、平面上の3点を通る円の方程式の計算による求め方、実用的で便利な求め方の具体例などについては、次のレポート（拙著）を参考されたい。

『空間内の円の方程式は？』に答える」雑誌『初等数学』第82号(2017.11刊)。

なお、この雑誌の入手については、以下を参照のこと(74号~81号の在庫があるとあるが、最新号82号も在庫があるはず)。

<https://shotosugaku.shopinfo.jp/pages/1182373/back-number>